



平成 28 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 パルステック工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 幸博  
(コード番号 6894 東証第二部)  
問合せ先 取 締 役 坂 倉 茂  
(TEL. 053-522-5176)

## 「継続企業の前提に関する注記」の解消に関するお知らせ

当社グループは、平成28年3月期第3四半期決算の内容及び今後の見通しについて検討した結果、継続企業の前提に関する重要な不確実性を抱かせる状況は認められないと判断し、平成28年3月期第3四半期決算短信の「継続企業の前提に関する重要事象等」及び「継続企業の前提に関する注記」の記載を、いずれも解消することいたしましたので、お知らせいたします。

### 記

当社グループは、平成 24 年 3 月期に主力事業の受注環境が著しく悪化したことにより大幅な売上高の減少に至ったため、平成 24 年 3 月期第 2 四半期から平成 28 年 3 月期第 2 四半期までの決算短信に、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在する旨の注記を記載するとともに、早期解消に向けて種々の対策を講じてまいりました。今までに実施した主な対策は次のとおりであります。

#### ① 受注の確保

引合い案件を倍増させる営業活動、既存顧客への深耕営業、売れ筋製品に的を絞った営業展開、今後の主力であるポータブル型×線残留応力測定装置への経営資源の投入、付加価値の高い計測サービスや受託実験等の積極受注

#### ② 材料費及び外注費の低減

作りやすさを追究した設計、使用部品の変更や購入方法の見直し、あらゆる面からのコストダウン

#### ③ 新規事業の早期立ち上げ

医療機器製造業許可証取得、医療分野における品質マネジメントシステムの世界標準規格である「ISO 13485」の認証取得、医療機器の受託開発から生産までの社内体制の整備、医療分野での新規顧客の獲得、今後の成長が見込める分野への積極展開、大学や研究機関との連携強化

#### ④ 人件費、その他諸経費の低減

希望退職者の募集、他社への出向・派遣、人事制度改革、給与・諸手当・退職金を含めた給与体系の見直し、出張旅費規程の改定、水道光熱費・通信費等の見直し

以上の対策を実施したことにより、平成 27 年 3 月期は黒字転換し、平成 28 年 3 月期においても売上高 19 億円（前年同期は 22 億 66 百万円）、営業利益 2 億円（前年同期は 3 億 44 百万円）、経常利益 2 億 10 百万円（前年同期は 3 億 72 百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益 1 億 83 百万円（前年同期は 3 億 36 百万円）を見込んでおります。

今後においても安定した収益確保と財務体質の改善が見込まれることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性を抱かせる状況は認められないものと判断し、平成 28 年 3 月期第 3 四半期決算短信の「継続企業の前提に関する重要事象等」及び「継続企業の前提に関する注記」の記載を、いずれも解消することいたしました。

今後につきましても、さらなる社業の発展と財務体質の強化に努めてまいりますので、より一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上